

中国研究

China studies

中国像のパズルを創ろう！自分のピースを求めて知的冒険へと繰り出そう！

設置の趣旨・概要

世界第二位の経済大国となった中国は、国内外の政策を調整しながら、国際社会でのプレゼンスを高めてきた。海洋強国を目指している中国は、アメリカと新型の大国関係を構想する一方、近隣外交のあり方を模索している。他方、中国国内に目を向けると、経済成長の鈍化と共に、社会の安定、収入格差、少数民族問題、環境問題など、世界に影響を与えうる様々な課題を抱えている。このような中国の現状を知ることは、今後のアジアを展望する上で極めて重要なポイントである。本全学共通副専攻は、中国という複雑で多様な対象を様々な角度から見つめなおし、新たな発想に基づく中国理解、そして日中関係のあり方を学んでいく。

履修モデル

「中国の今」を体系的に学ぶため、本全学共通副専攻では、学内で開講している中国関連のカリキュラムを有機的に連動させ、受講生が自身のレベルにあわせて、中国理解を深められることを目指している。そのために通常の講義科目に加え、中国語の学習プログラムや中国現地での学習科目も設置し、受講生が中国を肌で感じることでできる機会を用意していきたい。

<コア科目>

「中国総合講座 入門・発展」 各2単位) + 「歴史学 日中関係史」 1, 2) 各2単位) など

<選択科目>

「台湾を知る 入門」 2単位) + 「中国語圏の社会と文化」 2単位) など

<選択科目(語学関連科目)>

「中国会話を学ぶ 入門編」 2単位) + 「中国会話を学ぶ 基礎編」 2単位) など

履修開始時	修了時	修了後の展望
本副専攻に興味・関心がある	中国に関する幅広い知識を身に着け、一定の語学力を習得。	習得した知識に基づき、中国に対し自らの見解を持ち、より専門的な教育への学習を奨励する。また卒業後、政府機関・企業等で中国と関わる分野で活躍してもらいたい。

学生へのメッセージ

「中国」を感じる、知る、身につけるための全学共通副専攻を、学生の皆さんとともに追求していきたいと思う。いつもと違う発想に身を置き、見えないものを見れば、新たな理解も可能となる。中国をとりまく未来像に関しては悲観的な見方が多いですが、あくなき知的探求を通じて自分自身の中国像を描いていきましょう。

指定科目一覧

※備考欄の記載事項

追加…2018年度より、指定科目として追加になった科目です。

取下げ…指定科目となっていたが、2018年度から取下げとなった科目です。2017年度まで単位を修得していた場合には、修了単位として認定されます。

修了必要単位

16単位 コア科目：4単位、選択科目：12単位) 以上

★コア科目

修了必要単位：4単位

項	設置学部・センター	科目名称	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	要履修	備考
1	GEC	中国総合講座 入門)	江 正股	1年以上	夏クォーター	土3-4	早稲田	2	○	
2	GEC	中国総合講座 発展)	江 正股	1年以上	冬クォーター	土3-4	早稲田	2	○	
3	社会学	歴史学 日中関係史) 1	劉 傑	1年以上	春学期	火2時限	早稲田	2		
4	社会学	歴史学 日中関係史) 2		1年以上			早稲田	2		2018年度休講
一	GEC	中国の歴史と社会		1年以上			早稲田	2		廃止、取下げ

注1 コア科目を修了必要単位数以上取得した場合は、選択科目に振替えられます。

★選択科目

修了必要単位：12単位

項	設置学部・センター	科目名称	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	要履修	備考
1	GEC	台湾を知る 入門)	江 正股	1年以上	春クォーター	土3-4	早稲田	2	○	
2	GEC	台湾を知る 発展)	江 正股	1年以上	秋クォーター	土3-4	早稲田	2	○	
3	GEC	中国語会話を学ぶ 基礎編	楊 達	1年以上	夏クォーター	水5-6	戸山	2		
4	GEC	中国語会話を学ぶ 入門編	楊 達	1年以上	春クォーター	水5-6	戸山	2		
5	教育	中国語圏の社会と文化	村上 公一	2年以上	春学期	月3時限	早稲田	2		
6	教育	中国語圏の社会と文化	村上 公一	2年以上	春学期	月3時限	早稲田	2		
一	留学	日中外文特論 02		1年以上			その他	2		2018年度休講